

この「パーソナルコーチング利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、サッカーのみちしるべ（サッカーLabo）（以下「当組織」といいます。）が提供する、第1条に定めるパーソナルコーチングの利用条件を定めるものです。

第1章 総則

第1条（本サービスについて）

本サービスは、コーチングによって、利用者の目指す個人の自己実現、目標達成の支援を行うことを目的とするサービスです。

第2条（定義）

本規約において、用語の定義は、別途定義されている場合を除き、以下のとおりとします。

- (1) 「コーチング」とは、コーチが、利用者に対して、対面その他の当社が指定するSNS等の通信手段を利用して実施する、コーチが利用者からテーマや課題を聞くなどしてするコミュニケーションを通じて、利用者の自己実現や目的達成ができるようにコーチが支援していく、コーチと利用者との関わり合いのことをいう。行動を促すコミュニケーションのことをいい、コーチは、主に「傾聴」と「質問」を行う。
- (2) 「コーチ」とは、コーチングを利用者に提供する者をいいます。
- (3) 「利用者」とは、本サービスの利用を希望し、第3条に従って利用の申し込みを行い、利用者登録を行った者をいいます。

- (4) 「有効期間」とは、利用者が本サービスを利用することができる期間であって、コーチングを行うコーチが別途定めた期間をいいます。

第2章 利用者登録

第3条 (利用者資格)

コーチングを申し込むためには、以下の要件を全て満たすことによって利用者の資格が付与されます。

- (1) 入会申し込み手続きを完了すること
- (2) 本規約を遵守することに同意すること
- (3) 利用者となる者が未成年者の場合、法定代理人の同意を得ること

第4条 (利用者登録)

- 1. コーチングを希望する者は当組織に対し、当社が定める方法により入会申込みを行うものとします。
- 2. コーチングの利用者登録（以下「利用者登録」といいます。）は、当組織がコーチングを受けるに適切であると承認を行った時点で完了します。
- 3. 当組織は、入会申込みに際し、当社において厳格な審査が必要であると判断した場合、所定の審査を行う場合があります。この場合、前項の規定は適用されず、当社が当該入会申込みを承諾する旨の通知をした時点又は利用料金を支払った時点のいずれか遅い時点で利用者登録が完了します。

- 4. 当組織は、コーチングの申し込みに対して、承諾しない場合があることを予め同意するものとします。なお、その際、当社は、不承諾の理由を説明する義務を負わないものとします。

第3章 利用料金

第5条（利用料金等）

- 1. 利用者は、コーチングの利用に先立ち、当組織に対して、セッションごとに、利用者が希望するコーチごとに定められた料金（以下「利用料金」といいます。）を支払うものとします。
- 2. 利用料金は、コーチによって異なることから、各コーチが各セッションで定める利用料金を当社ウェブサイトから確認してください。なお、利用料金の変更は、やむを得ない事情がない限り、変更日の1月前までに利用者に告知するものとします。
- 3. 利用料金の支払い方法は、当組織が指定する方法によるものとします。

第6条（返金）

- 1. 当組織は、利用者が本サービスに関して支払った利用料金等について、その理由を問わず返金しないものとします。
- 2. 利用者が本サービスを有効期間内に自主退会、又は利用者資格が失効した場合であっても、前項と同様とします。

-
- **第4章 コーチングの実施**

- **第7条 (本サービス利用上の注意)**

- 1. 本サービスは、コーチが利用者からのテーマを聞くことにより個人の自己実現、目標達成の支援を行うことを目的とするサービスであり、利用者の自己実現や目標達成の結果、その他利用者の心身の健康改善等を含むがこれに限られない一切の問題についての解決の保証、利用者の目標、要望、その他一切の結果を保証するものではありません。
 2. 本サービスの提供を受け、本サービスを通じて利用者が行った行動は、全て利用者が自らの意思に基づき利用、選択されたものであり、それにより被った不利益やその他の結果について、当組織もしくはコーチが責任を負うものではありません。

- **第8条 (予約等)**

- 1. 利用者は、コーチとの間で、個別にコーチングを行う時間を予約するものとします。また、一度予約した日時の変更やキャンセルについても、コーチとの間で、合意のもとで行うものとします。なお、日時の変更又はキャンセルについては、前記予約した日時の3日前までに行うものとし、前々日以降の日時の変更の申出はキャンセルとして扱うことができるものとし、キャンセルについては、コーチング費用の返還を行いません。
 2. 利用者が、前項に従いコーチとの間で決定した予約開始時刻の経過後、何ら連絡することがないなど、当該開始時刻から20分以上コーチ又は当組織からの連絡に応答がない場合、利用者は欠席したものとみなし、当該予約に係るコーチングは終了するものとします。なお、利用者が事前の

連絡その他予約開始時刻を経過して応答した場合は、遅刻として扱い、原則として、予約時における終了時刻に終了するものとしします。

- 3. 利用者が、途中で中断を申し出た場合、あるいはコーチからの中断の申し出に対して利用者が同意した場合には、その時点で終了します。
- 4. 利用者のパソコン・スマートフォンを含む通信手段、通信環境等、利用者の事情、その他当社に責めを帰することができない事情による遅刻・中断・欠席の場合でも、実施の補償、また返金はいたしません。

第9条 (コーチングの中止)

- 1. コーチが、コーチング中に、コーチングを提供、もしくは継続が適切でないと判断した場合、又はコーチングを十分に遂行できないと判断した場合には、コーチングを中止することがあります。
- 2. 前項によるコーチングの中止に合理的理由がある場合、お支払済の利用料金の返還には応じられません。

第10条 (コーチングの内容の管理等)

- 1. 当組織は、コーチングが終了した時点において、利用者に対して、コーチングの概要や、本サービスが規定するコーチングが正常に行われたか否かといった点についてのアンケートを求める場合があります。
- 2. 当組織は、コーチに対して、コーチングの概要、及びコーチングが適切に行われたか否かについて報告を求めるなどしてコーチングの管理をします。なお、コーチが変更した際の引継ぎや、品質向上といった本サービスの管理のため、必要な範囲で、コーチ間で共有する場合があります。な

お、個人情報その他個人が特定され得る情報は18条の規定に従います。

- 3. 当社、及びコーチから、利用者の事前の同意を得ることなく、他の第三者に対してコーチングの内容が開示されることは一切ありません。

第5章 退会、資格の失効等

第11条（退会）

- 1. 利用者は、本サービスを退会する場合、当組織が定める方法により、退会の申請をするものとします。
- 2. 利用者が退会した場合、本サービスを受ける権利を含む会員としての一切の権利を失うものとします。

第12条（利用者資格の失効）

利用者において、以下の事由が生じた場合、事前に通告・催告することなく、利用者資格は失効するものとし、当該利用者は本サービスの全部が利用できなくなります。

- (1) 利用料金の支払いが行われない場合
- (2) 本規約に違反した場合
- (3) その他、上記に類する事情に該当すると当組織が判断した場合

第13条（禁止事項等）

利用者は、本サービスの利用に際して、以下の行為をしてはなりません。

- (1) コーチ、当社又は第三者の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権等の知的財産権、プライバシー

権、肖像権、パブリシティ権その他の権利を侵害する一切の行為、又は侵害するおそれのある行為（コーチとの会話の録音については、各コーチの許可をもらってから行うこととし、無断で行うことはできません。）

- (2) コーチ又はコーチの関係者に対して出会いを求め、交際を持ち掛ける等の行為
- (3) コーチ、当社又は第三者を誹謗中傷し、又は名誉もしくは信用を傷つける行為を含むがそれに限られないコーチ、当社又は第三者に不利益を与える一切の行為
- (4) コーチに対して自己又は第三者の商品やサービスの広告・宣伝・誘導を目的とする行為、又はその他スパムメール・チェーンメール等の勧誘を目的とする行為、もしくは、コーチについての情報収集目的で本サービスを利用する行為
- (5) 公序良俗、その他法令に違反する行為又は犯罪に結びつく行為及び当該行為を勧誘・幫助・強制・助長する行為
- (6) 本サービスにより得た情報を転載又は引用及び他メディアへの掲載等をする行為
- (7) 反社会的勢力に利益を提供し、又は便宜を供与する行為
- (8) 他の利用者の情報収集目的、宗教や政治活動への勧誘目的で本サービスを利用する行為
- (9) 各種SNSの定める規約等に反する行為
- (10) 本サービスを通じて取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供する行為

- (11) 本サービス、その他当組織の運営するサービスを妨害する行為
- (12) 前各号に定める行為を助長、もしくは、疑われる行為
- (13) その他、当組織が不適切と判断する行為

第14条（規約違反行為等に対する措置）

当組織は、本サービスを適正に運営するため、利用者が以下に定める事項に該当する場合には、あらかじめ利用者に通知することなく、本サービスの利用停止、利用者資格の失効等、必要な措置を講じることができるものとします。

- (1) 利用者が本規約に定められている事項に違反した場合、又はそのおそれがあると当組織が判断した場合
- (2) コーチ又は当組織との間の信頼関係が失われた場合、もしくはコーチ又は当組織が利用者による本サービスの利用を不相当であると判断した場合

第6章 本サービスの停止、変更、終了

第15条（本サービスの停止、変更、終了）

- 1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供をいつでも停止することができるものとします。
 - (1) 本サービスに係るシステムの点検又は保守作業等を行う場合
 - (2) システム、通信回線等が停止した場合

- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電等の天災事変その他非常事態の発生した場合
- (4) 各種SNSのサービスが停止した場合
- (5) その他、当組織が本サービスを停止することが必要であると判断した場合
- 2. 当組織は、当組織の都合により、本サービスの内容を変更し、又は本サービスの提供を終了することができるものとし、これにより利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第16条（免責事項）

- 1. 当組織は、以下に掲げる事項について、一切保証しないものとします。利用者は、本サービスの利用及び本サービスにより提供される情報の有用性等を自己の判断、かつ責任で利用するものとします。
 - (1) 本サービスで提供される全ての情報（本サービスから提供される情報及び本サービス上に表示される第三者が管理又は運営するリンク先に含まれる一切の情報等を含みます。以下、本項において同様とします。）に関する、有用性、適合性、完全性、正確性、信頼性、安全性、合法性、道徳性、最新性
 - (2) コーチとの間のやりとりに関する一切の事項
 - (3) 各種SNS上に掲載されている事項
 - (4) 本サービスの提供に不具合、エラーや障害が生じないこと

- (5) 本サービスの存続又は同一性が維持されること

- 2. 利用者は、本サービスに関し、コーチ又は第三者との間でトラブルや紛争が生じた場合には、当事者間において利用者の責任と費用でこれを解決するものとし、当組織は、利用者とコーチ又は第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等から生じる一切の損害について一切責任を負いません。

- 3. 当組織は、本サービスに起因して利用者に生じた損害について、当組織に故意又は重過失があった場合を除き、直接又は間接を問わず一切責任を負わないものとし、また、当組織は、当組織の過失による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち、通常生じる損害を除き、責任を負いません。なお、当社の過失による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害の賠償は、利用者から当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。

- **第17条（損害賠償）**

利用者の行為（利用者の行為が原因で生じたクレーム等を含みます。）に起因して当社に損害が発生した場合、当社は利用者に対し、当該損害の全額（当社が負担する弁護士費用を含みます。）を賠償請求できるものとし、

- **第7章 その他**

- **第18条（個人情報の取扱い）**

- 1. 当組織は、申込者及び利用者が本サービスを利用する際に当社に対して提供する個人情報を、当組織の「プラ

イバシーポリシー」の規定に則り、取扱うものとしします。なお、本条において個人情報とは、「個人情報保護に関する法律」に定められる個人情報をいいます。

- 2. 当組織は、個人情報を、以下の各号に定める目的で利用することができるものとしします。
 - (1) 本サービスの提供を行う目的
 - (2) 入会審査に関する手続に協力する目的
- 3. 利用者は、当組織が個人情報のうち前項に定める目的に必要な範囲の情報を、当社が指定する第三者に対し提供することに同意するものとしします

第19条 (規約の変更)

- 1. 当組織は、当組織が必要と判断した場合には、本規約等を、利用者に対する事前の通知なく変更することができるものとしします。
- 2. 変更後の本規約については、本サービス上に表示した時点で効力を生じるものとし、本規約変更後に、利用者が本サービスを利用した場合には、利用者は変更後の本規約の内容を承諾したものとみなします。

第20条 (当社からの通知)

- 1. 当組織から利用者への連絡事項については、利用者が利用者登録の際に当社に通知したメールアドレス又は各種SNSを通じて連絡又は通知を行います。
- 2. 利用者は、前項のメールアドレスに変更がある場合、直ちに当サイトにて変更手続きをするものとしします。

- 3. 利用者が前項に定める変更手続きを怠ったことにより、利用者に損害が生じたとしても、当組織は何らの責任を負わないものとします。

第21条（権利義務の譲渡禁止）

利用者は、本規約に基づく全ての契約について、その契約上の地位及びこれにより生じる権利義務の全部又は一部を、当組織の書面による事前の承諾なく第三者に対し譲渡、移転、担保設定その他の処分をすることはできないものとします。

第22条（分離可能性）

本規約のいずれかの規定が利用者との本規約に基づく契約に適用される関連法令に反するとされる場合、当該規定は、その限りにおいて、当該利用者との契約には適用されないものとします。ただし、この場合でも、本規約の他の規定の効力には影響しないものとします。

第23条（準拠法、裁判所）

- 1. 本規約は、日本法に準拠して解釈されるものとします。
- 2. 当組織、及び利用者は、本規約に関し、当社と利用者との間で生じた紛争の解決について、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることをあらかじめ合意するものとします。